



第 32 回 日本獣医がん学会

会場開催 日時：2025 年 7 月 5 日(土)、6 日(日)

会場：ホテルニューオータニ 東京（東京都）

オンライン録画配信期間：学会終了後 1 週間程度～ 7 月 31 日(水)予定

配信場所：VETSCOPE <https://vetscope.vet/>

★会場開催の事前登録★

期 間：2025 年 5 月 20 日(火)正午～6 月 20 日(金)

第 32 回日本獣医がん学会(東京)は、会場開催を行います。

会場の模様は後日オンライン配信を予定しておりますが、

講師や演者、企画、または個人情報保護の関係上、録画配信ができないこともございます。

本学会の各証明書が必要な方は会場にて取得してください。オンラインでは証明書を取得できません。

本学会 認定医Ⅱ種試験にかかわる受講証明書および出席証明は会場のみで発行いたします。

認定医試験を目指す方の受講証明は、認定医手帳に押印をいたします。

認定医取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に出席印を押印いたします。

ご参加にあたりまして、ご注意を事前にご確認ください。

★ ご注意 ★

=====
・会場のプログラムはオンラインで後日、録画配信を予定しておりますが、講師・演者等からの個人情報保護の観点から編集または講演そのものを配信できないこともございますことを予めご了承ください。

- ・オンラインでは質問の受付はありません。
- ・当日受付は可能ですが、ご入場前にご自身で「オンライン登録」を行ってください。
- ・会場参加を登録された方はオンライン期間中も視聴可能です。
- ・各種証明書は、会場のみで対応いたします。詳細はホームページをご確認ください。

【会場参加の場合】

- ・認定医取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に押印を受けてください。
認定証カードをお忘れの方は必ず受付にて押印を受けてください。有効期限外の場合も押印を別紙で受け取って更新時にご利用ください。
- ・認定医Ⅱ種試験を目指す方は、総合教育講演会場前の受講受付で認定医手帳に受講印を受けてください。
講演毎に認定医手帳を各会場前の受付に提出してから受講し、講演終了後には認定医手帳を回収して受講印があることを必ず確認してください。当日であっても後からの押印は一切受け付けられません。
- ・認定医手帳をお持ちでない場合は、開催期間の 7/5(土)のみ、会場で購入ができます。

【オンライン参加の場合】

- ・第 32 回学会のオンラインのみの参加では、認定医に関わる各証明書は取得できません。
- ・過去のオンラインで取得した証明書は、有効期限内であれば願書提出時に利用できます。
- ・学会参加費の領収証は資格に関する証明書には利用できません。
- ・過去にオンラインで申請取得した証明書の一部は、VetScope マイページの「証明書」からダウンロードが可能です。
一部はメールでお送りした PDF の原本をご利用ください。
再発行は対応できませんので、必ずダウンロードをし、ご自身でデータとプリントアウトで保管をいただくことをお勧めいたします。
- ・VetScope アカウントは退会可能ですが、退会した場合の証明書の保管は対応いたしかねますこと、ご了承ください。

第 32 回 日本獣医がん学会 プログラム (JVCS_Ver.20250519)

* 敬称略、プログラム内の講演タイトルは変更する場合があります。

7月5日 (土)

総合教育講演：腫瘍の臨床診断と治療(8科目) (本学会獣医腫瘍科認定医II種講習会を兼ねる)
各講演 90 分

【芙蓉西】

タイムテーブル	ClassA	演 題	演 者
9:30~11:00	A-1	臨床病理学	皆上 大吾 (東京農工大学)
11:10~12:40	A-2	診断学総論	佐々木 悠 (動物のがんと総合診療)
14:50~16:20	A-3	治療学総論	石垣 久美子 (日本大学)
16:30~18:00	A-4	外科療法	小山田 和央 (松原動物病院)

【芙蓉東】

タイムテーブル	ClassB	演 題	演 者
9:30~11:00	B-1	細胞診断学	谷 浩由輝 (日本大学)
11:10~12:40	B-2	画像診断学	坂大 智洋 (新潟動物画像診断センター)
14:50~16:20	B-3	化学療法	田川 道人 (岡山理科大学)
16:30~18:00	B-4	放射線療法	中山 智宏 (日本大学)

* 会場では認定医手帳に受講印を受けてください。

* 一つの学会内で同じ番号の講義の証明書は申請できません。ご注意ください。

【教育講演】

【芙蓉中】 9:30-10:30

司会:

時間	演 題	演 者	時間
9:30-10:30	輸血副反応を知る！ 適切な輸血療法のすすめ	瀬川 和仁 (せがわ動物病院)	60 分

【病理シンポジウム】

【芙蓉中】10:40-12:40

座長:

時間	演題	演者	時間
10:40-12:40	細胞診か？ 画像診断か？ 病理組織検査か？ 腫瘍診断、次の一手は？	賀川 由美子 (ノースラボ) 戸島 篤史 (日本小動物医療センター) 小林 哲也 (日本小動物がんセンター)	120分

ランチョンセミナー(土曜日:L-Sat01)

【芙蓉西】13:00-13:50

協賛:富士フイルム VET システムズ株式会社

司会:

時間	演題	演者	時間
13:00-13:50	犬の腫瘍性疾患に Nu.Q [®] Vet Cancer Test は有用か？	秋吉 亮人 先生 (アキヨシアニマルクリニック)	50分

ランチョンセミナー(土曜日:L-Sat02)

【芙蓉東】13:00-13:50

協賛:ペトヤク株式会社

司会:

時間	演題	演者	時間
13:00-13:50	化学療法剤のその分割、本当に大丈夫？	小林 哲也 先生 (日本小動物がんセンター)	50分

ランチョンセミナー(土曜日:L-Sat03)

【Edo】13:00-13:50

協賛:株式会社エム・ティー・スリー

司会:

時間	演題	演者	時間
13:00-13:50	レプリチンを使用した治療革新: 実際の症例と最新知見	森 崇 (岐阜大学) 中山 智宏 (日本大学)	50分

ご注意

お弁当が不要な方はランチョンセミナーの事前申込は不要です。

お弁当なしの方も会場の空きがあれば聴講は可能です。

キャンセルされます場合は、ご希望者にお弁当を提供するため、会場の総合受付にお知らせください。

開始5分前にお越しただけない場合は希望者にお弁当を提供いたしますことをご了承ください。

お弁当の廃棄は極力避けたくご協力をお願いいたします。

【特別講演(医学研究)】

【芙蓉中】14:00-14:50

座長 #

時間	演題	演者	時間
14:00-14:50	腸内細菌とがん ～基礎から研究の最前線まで～	大谷 直子 (大阪公立大学)	50分

【内科シンポジウム】

肥満細胞腫におけるリンパ節マネジメントの実際:各施設の対応と課題

【芙蓉中】15:00-18:00

座長 廉澤 剛(日本小動物医療センター)#

時間	演題	演者	時間
15:00-15:40	犬の肥満細胞腫におけるリンパ節評価の臨床的意義と現状整理、 領域リンパ節 VS センチネルリンパ節	林宝 謙治 (埼玉動物医療センター)	40分
15:40-16:10	所属リンパ節の細胞診・組織診における 診断基準と実践上の留意点	田邊 美加 (動物病理診断センター)	30分
16:10-16:20	休憩		10分
16:20-16:40	北海道大学での実際の対応	細谷 謙次 (北海道大学)	20分
16:40-17:00	日本獣医がんセンターの実際の対応	原田 慶 (日本小動物がんセンター)	20分
17:00-17:10	休憩		10分
17:10-18:00	総合討論	林宝謙治・田邊美加 細谷謙次・原田慶	50分

【ドライラボ】腫瘍外科専門家に学ぶ外科ドライラボ ベーシックコース ～結紮・縫合～

【Edo 前室】14:00-17:00

協賛:ベアーメディック株式会社

*人数制限あり、事前登録・別途ドライラボ参加費が必要です。

時間	概要	講師	時間
14:00-17:00	生体モデルを用いた 結紮および縫合のトレーニング	田戸 雅樹 (Vetscom) 高木 哲(麻布大学) 中川 貴之 (東京大学附属動物医療センター) 古川 敬之 (日本動物高度医療センター名古屋)	180分

【ご参加条件】

学会参加登録の後に、ドライラボの参加申し込みとお支払いをしてください。

参加条件:卒後5年目までの若手獣医師であること。

来年度以降開催予定のアドバンスコースに参加のためにはベーシックコースの受講が必須となります。

【一般口演】9:30-18:00 予定

【Edo】アワード表彰対象

発表 8 分・質疑応答 4 分

午前の部 時間	演題	発表者	区分
座長:木村 太郎 (獣医外科診療室東京)			
9:30-9:42	尿管肉腫の犬の 1 例	奥 朋哉 (松原動物病院)	症例報告
9:44-9:56	口蓋骨多小葉性骨腫瘍の切除後に 両側口蓋粘膜フラップなどにより再建を試みた犬の一 例	塩月 彰子 (日本動物高度医療センター 名古屋病院)	症例報告
9:58-10:10	緩和的治療として腸瘻チューブおよび経胃瘻的空腸瘻 チューブ(PEG-J カテーテル)の使用により 良好な QOL を維持することができた胃腺癌の犬の一例	藤井 亜希奈 (東京動物医療センター)	症例報告
10:12-10:24	胸腔鏡により肺腺癌の胸腔内播種が診断された一例	篠原 悠里 (Ve.C.自由が丘動物医療センター)	症例報告
座長:山崎 裕毅 (酪農学園大学)			
10:35-10:47	スタチンの標的因子である HMGCR の イヌ組織における発現解析	小林 宏祐 (岡山理科大学獣医学部獣医学科)	基礎研究
10:49-11:01	猫乳腺腫瘍肺転移細胞株ならびに 転移モデルの確立	山本 晴 (東京農工大学獣医薬理学研究室)	基礎研究
11:03-11:15	鳥卵巣・卵管がんオルガノイド培養法の確立と 有用性の検証	長嵩 優子 (東京農工大学獣医薬理学研究室)	基礎研究
11:17-11:29	猫乳腺腫瘍オルガノイドとオーガノンチップ システムを用いた薬剤感受性および 副作用評価システムの開発	小林 由季 (東京農工大学)	基礎研究
座長:秋吉 亮人 (AKIYOSHI ANIMAL CLINIC)			
11:40-11:52	転移病変に対しセラニブを用いた 肛門嚢悪性黒色腫の犬の 1 例	志津田 陽平 (ベイサイドアニマルクリニック)	症例報告
11:54-12:06	トセラニブを用いて治療した 炎症性乳癌の猫の 1 例	雲野 祥平 (伊勢崎動物医療センター)	症例報告
12:08-12:20	空回腸全域にびまん性病変を形成した 消化管肥満細胞腫の犬の 1 例	安平 佑正 (千村どうぶつ病院)	症例報告
12:22-12:32	胸椎に発生した血管肉腫に対して 集学的治療により長期生存している犬の 1 例	岩永 優斗 (KyotoAR 動物高度医療センター)	症例報告
午後の部 時間			
座長:三浦 直樹 (鹿児島大学)			
15:20-15:32	口腔内メラノーマに対する 抗犬 PD-1 犬化抗体の治療効果検証と バイオマーカーの探索	伊賀瀬 雅也 (山口大学)	臨床研究
15:34-15:46	Establishment of a canine hemangiosarcoma organoid culture method and mouse orthotopic transplantation model 患者由来の細胞株と原位置移植モデルを用いた血管 肉腫と結節性過形成の転写差異の解析による新たな治 療標的の発見	LIU YISHAN (東京農工大学共同獣医学専攻 獣医薬理学研究室)	基礎研究 【英語】
15:48-16:00	グリビカン1に対する イヌ CAR-T 細胞療法の開発	井口 貴瑛 (東京大学 獣医外科学研究室)	基礎研究
16:02-16:14	メリチンを活用した抗腫瘍免疫増強の検討	藤原 慶子 (酪農学園大学 獣医生理学)	基礎研究

午後の部 時間	演題	発表者	区分
座長:一萬田 正直(日本小動物医療センター)			
16:35-16:47	重度な好酸球浸潤を伴い診断に苦慮した T細胞性リンパ腫の猫の一例	坂本 暁彦 (動物医療センターPeco)	症例報告
16:49-17:01	猫の原発性小細胞性B細胞性肝リンパ腫の1例	岸田康平 (山陽動物医療センター)	症例報告
17:03-17:15	血球貪食性肝脾T細胞性リンパ腫の猫2例	小野山青於 (あさ動物病院)	症例報告
17:17-17:29	モノクローナルガモバシーを認めた 脾臓辺縁帯リンパ腫の犬の一例	大下航 (山陽動物医療センター)	症例報告
17:31-17:43	非上皮向性B細胞性リンパ腫の治療報告	陶山 学 (あおぞら動物医療センター)	症例報告

【ポスター発表】芙蓉前室

座長:酒居 幸生(北里大学)			
P01	TGF-βはイヌ肺腺癌細胞において上皮間葉転換と lapatinib感受性の低下を誘導する (過去タイトル)TGF-βがイヌ肺腺癌細胞の 上皮間葉転換と薬剤感受性に与える影響	小林 宏祐 (岡山理科大学獣医学部獣医学科)	基礎研究
P02	Safety evaluation Pazopanib administration in a dog	安藤未来 (東京大学獣医外科学研究室)	基礎研究
P03	犬のリンパ腫における急性腫瘍崩壊症候群に関連する 前室潜在的リスク因子の検討	永井湖奈美 (酪農学園大学伴侶動物内科学ユニット)	臨床研究
P04	わが国における核医学治療実現のために	夏堀雅宏 (北里大学)	臨床研究
P05	異所性甲状腺機能亢進症に対する ネコの甲状腺シンチグラフィの一例	小松 誠明 (北里大学)	症例報告

【懇親会】18:00-20:00【前室】

学会登録された個人のご参加者は無料でご参加いただけます。

夕食前のアペリティフとしてお飲み物を手に、講演やシンポジウムの質問・討論時間以外にも自由闊達な意見交換、
参加者の皆さまによるポスター発表のディスカッションやアワード投票のお時間にしていただけたらと願っております。

企業様の登録者様には別途条件をご案内させていただきます。

皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

7月6日(日)

CE モーニングセミナー①

【芙蓉中・西】8:20-9:10

時間	演題	演者	時間
8:20-9:10	犬の軟部組織肉腫	市川 美佳 (日本動物高度医療センター)	50分

【芙蓉東】8:20-9:10

時間	演題	演者	時間
8:20-9:10	猫の消化管型リンパ腫	諏訪 晃久 (すわ動物病院)	50分

メインシンポジウム 犬の心臓の腫瘍

【芙蓉中・西】9:30-12:40

座長

時間	演題	演者	時間
9:30-10:00	病理	野村 耕二 (株式会社エムエルティール)	30分
10:00-10:40	犬の心臓腫瘍における超音波画像診断	鈴木 亮平 (日本獣医生命科学大学)	40分
10:40-10:50	休憩		10分
10:50-11:30	心タンポナーデ・貯留液への対応	佐藤 恵一 (自由ヶ丘動物病院)	40分
11:30-12:00	CT検査	楢木 佑将 (動物心臓血管ケアチーム(JACCT))	30分
12:00-12:10	休憩		10分
12:10-12:40	内科療法	瀬戸口 明日香 (JASMINE どうぶつ総合医療センター)	30分

ランチオンセミナー(日曜日 L-sun1)

【芙蓉中・西】 13:00-13:50

協賛:株式会社 ANCHORS

司会:

時間	演題	演者	時間
13:00-13:50	腫瘍科医に知ってほしい画像診断 ～これって腫瘍 or 非腫瘍?～	石川 雄大 先生 (埼玉動物医療センター)	50分

ランチオンセミナー(日曜日)

【悠】 13:00-13:50

協賛:株式会社 HACHI

司会:

時間	演題	演者	時間
13:00-13:50	抗がんエビデンスを積み重ねる 生薬フアイア	新見 正則 (新見正則医院 院長 医学博士) 久末 正晴 (麻布大学)	50分

ランチオンセミナー:愛玩動物看護師向け(日曜日 L-sun2) *獣医師の先生方もご参加いただけます。

【Edo】 13:00-13:50

協賛:ロイヤルカナンジャパン合同会社

司会:

時間	演題	演者	時間
13:00-13:50	知っておきたい重症患者の栄養管理	井上 舞 (ロイヤルカナンジャパン合同会社)	50分

メインシンポジウム

【芙蓉中・西】 15:00-17:00

座長 未定

時間	演題	演者	時間
15:00-15:40	外科療法	上地 正実 (JASMINE どうぶつ総合医療センター)	40分
15:40-16:20	放射線療法	塩満 啓二郎 (どうぶつの総合病院)	40分
16:20-17:00	総合討論	野村耕二 鈴木亮平 佐藤恵一 檜木佑将 瀬戸口明日香 上地正実 塩満啓二郎	40分

【教育講演】

【芙蓉東】9:30-10:20

座長:

時間	演題	演者	時間
9:30-10:20	肛門腫瘍の外科	金 尚昊 (北海道大学)	50分

【教育講演】

【悠】9:30-10:20

座長:

時間	演題	演者	時間
9:30-10:20	臨床研究	中野 優子 (林屋動物診療室)	50分

顕微鏡実習

【EDO 前室】9:30-12:30

*人数制限あり、事前登録・別途お申込と実習費が必要です。

時間	演題	講師	時間
9:30-12:30	”なんとなく”はもう卒業！ リンパ節の炎症 vs 腫瘍、過形成 vs リンパ球増殖性疾患をズバツと診断！	小笠原 聖悟 (小笠原動物病院) 皆上 大吾 (東京農工大学)	180分

【ご参加条件】

学会参加登録の後に、ドライラボの参加申し込みとお支払いをしてください。

※顕微鏡実習のオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

【放射線シンポジウム】

【芙蓉東】10:30-12:30

座長:

時間	演題	演者	時間
10:30-12:30	放射線治療対象疾患での CT 画像診断	中山 智宏(日本大学) 池田 彬人(日本小動物医療センター) 長谷川 知美(岐阜大学)	120分

【症例検討会】

【悠】10:30-12:30

司会:杉山 大樹(ファミリー動物病院)

アドバイザー:石田 卓夫(赤坂動物病院)

時間	演題	演者	時間
	原発巣の検出に苦慮した 悪性黒色腫の犬の1例	伊藤敏生 (かもがわ動物医療センター)	
	診断と治療に苦慮した 急性リンパ芽球性白血病の犬の1例	秋吉亮人 (AKIYOSHI ANIMAL CLINIC)	
	自壊により血腹を呈した 脾臓リンパ腫の犬の1例	相津日菜乃 (KyotoAR 動物高度医療センター)	

【トピック】

【芙蓉東】15:00-17:00

司会:田川 道人(岡山理科大学)

*会場参加型の企画のため、当日はスマートフォンをご用意ください。

時間	演題	症例提示	時間
15:00-17:00	こんなとき生検どうしますか？	接待 創太 (伊勢崎動物医療センター) アドバイザー: 尾崎 清和(摂南大学) 原田 慶(日本小動物がんセンター) 米地 若菜 (奈良動物二次診療クリニック)	50分

研究助成 中間発表

【EDO 前室】15:00-15:30

時間	申請課題	講師	時間
15:00-15:30	NSAIDs 高感受性である イヌ尿路移行上皮癌の解析から着想を得た 新規がん免疫療法の開発	衛藤 翔太郎 (東京大学先端科学技術 研究センター))	30分

【オープン会議:定時総会】13:00-14:00 芙蓉東

【新理事会】別室

【獣医腫瘍科認定医Ⅰ種・Ⅱ種 授与式】

【一般口演・ポスターアワード表彰式】

14:10-15:00 芙蓉中・西

愛玩動物看護師企画

【EDO】9:30-12:30

時間	演題	演者	時間
9:30-10:10	動物看護師 基調講演 愛玩動物看護師×がん看護 ～広がる未来、求められるケア～	小野沢 栄里 (麻布大学)	40分
10:10-10:20	休憩		10分
10:20-11:20	がんってどんな病気？ 動物看護師のための 超基礎“必須”講座	小林 哲也 (日本小動物がんセンター)	60分
11:20-11:30	休憩		10分
11:30-12:30	動物看護師のためのがん治療入門 ～これで安心！ 知っておきたい抗がん剤の基礎知識～	小川賢太郎 (動物総合医療センター)	60分

【パネルディスカッション】

現場で直面するがん看護のリアル

～がんと戦う動物と飼い主様を支える動物看護師の役割～

【EDO】15:00-17:00

座長：小野沢 栄里(麻布大学)、皆上 大吾(東京農工大学)

時間	演題	パネリスト	時間
15:00-17:00	現場で直面するがん看護のリアル ～がんと戦う動物と飼い主様を支える 動物看護師の役割～	旭 あすか (りんごの樹動物病院) 嶋岡 拓也 (日本動物高度医療センター 名古屋病院) 横山 日由梨 (日本小動物医療センター)	120分

*敬称略、プログラム内の講演タイトルは変更する場合があります。

#